

■ 応募状況

事業者部門			地域部門	合計
産業分野	医療・福祉分野	教育分野		
18	6	4	7	35

事業者部門 ⇒ 公募

地域部門 ⇒ 推薦（区市町村等）又は自薦

■ 審査会の結果

● 大賞候補

<事業者部門>

- 【産業分野】 株式会社小宮商店
コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社
明治安田生命保険相互会社
- 【医療・福祉分野】 社会福祉法人多摩棕櫚亭協会
- 【教育分野】 学校法人日本女子大学
東邦大学

<地域部門>

社会福祉法人ダビデ会 昭島ナオミ保育園

● 優秀賞候補

<事業者部門>

- 【医療・福祉分野】 社会福祉法人まちだ育成会

<地域部門>

江戸東京野菜プロジェクト

● 特別賞候補

<事業者部門>

- 【産業分野】 株式会社エグゼクティブ
株式会社横引シャッター

■ 審査会における委員の意見の概要

審査会委員が評価した点は下記のとおりです。

<産業分野>

株式会社小宮商店	<ul style="list-style-type: none"> ○男性主体の会社において、時代に合わせ販路を広げる中で、性別問わず働きやすい制度を導入し、男女比が逆転するまでに、女性従業員が増加している。 ○新たな購買層を意識した女性主体の商品開発が進む等により売上の拡大に寄与している。 ○東京都の伝統工芸品としても指定されている洋傘の職人を希望する女性が増加し、後継者不足や売り上げ拡大といった課題を女性活躍推進という手法を通じ解決につなげている。
コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	<ul style="list-style-type: none"> ○企業統合を契機とした、ダイバーシティ&インクルージョンの組織的な推進体制の構築によりスピード感を持った取組を矢継ぎ早に展開している。 ○全社員にスマートフォンを配布し、勤怠管理や経費精算をワンアプリで完結

	<p>することで業務の効率化を実現している。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症対策として、従業員が働く時間や場所にとらわれず、仕事と家庭が両立できるようカスタマー業務を含め在宅化を推進している。</p>
明治安田生命保険相互会社	<p>○ダイバーシティ&インクルージョンに向け組織的な体制を構築し、部下のキャリア形成支援や男性の育休取得状況等を、管理職の評価項目として設定し社長表彰を実施することで、職場の意識醸成を推進している。</p> <p>○女性管理職登用に向け、階層別研修、役員とのメンタリング等の機会提供を通じて女性管理職登用候補者の育成に努め女性管理職比率30%を達成している。</p> <p>○社内イントラ上で管理職の経歴を公開し、ロールモデルとなる管理職に相談可能な仕組みを構築している。</p>
株式会社エグゼクティブ	<p>○勤務日数・勤務時間を自由に選択できる制度を設ける中、コロナ禍において完全在宅勤務制を導入し、働く時間や場所に制限のある女性等が働き続けることが可能な仕組みを構築している。</p> <p>○プロジェクトリーダー制を導入し、社歴に関係なくリーダーとして活躍でき、早期から活躍できる人材育成の仕組みを構築している。</p>
株式会社横引シャッター	<p>○新型コロナウイルス感染症の流行を契機にテレワークを推進し、社員の家庭事情に合わせて勤務日数、時間等を認め、家庭と仕事の両立を支援している。</p> <p>○正社員と非正規社員の待遇格差解消のため、平成18年以降非正規女性社員の正規社員への切り替えを実施している。</p>

<医療・福祉分野>

社会福祉法人多摩棕櫚亭協会	<p>○性別・年齢・障害の有無にかかわらず意思決定への平等な機会を提供するため、小規模施設ながら階層役割、昇格基準を明確にしたキャリア制度を構築している。</p> <p>○法整備がされていない時代から育児が必要な職員に配慮した働き方を進め、子育て経験を持つ職員が法人の管理職として活躍している。</p> <p>○地域の子供食堂運営に参画し貧困や育児課題と地域の活性化にも寄与している。</p>
社会福祉法人まちだ育成会	<p>○ライフ・ワーク・バランス推進のため「ワークライフ委員会」を設置し、子育て中の女性を中心に職員の「生」の声をトップに伝える仕組みを構築している。</p> <p>○法人内において多様な職種にチャレンジできる仕組みを設け、キャリアアップの機会を創出している。</p>

<教育分野>

学校法人日本女子大学	<p>○国内初の女性のためのリカレント教育を2007年から実施して能力・意欲をもちながら就労が難しい状況にある女性を後押しし、経済団体とも連携することで就業希望者を100%に近い就業に繋げている。</p> <p>○他大学に呼びかけ「女性のためのリカレント教育推進協議会」を設立し、代表校としてリカレント教育の啓発推進を社会に広く発信している。</p> <p>○コロナ禍において、全授業をオンラインで受講可能とし、教育を途切れさせることなく継続実施している。</p>
東邦大学	<p>○学長直下のダイバーシティ推進センターを設け、独立した運営体制により、全学的に教職員のライフ・ワーク・バランスを推進している。</p> <p>○准修練医制度を導入し、出産、子育て等でキャリア断絶を余儀なくされていた女性医師らの継続就業に貢献している。</p> <p>○多様な継続就労支援を通じ、内部昇進により女性の上位職比率が着実に上昇し、性別によらず活躍し続けられる組織基盤を構築している。</p>

<地域分野>

<p>社会福祉法人ダビデ会 昭島ナオミ保育園</p>	<ul style="list-style-type: none">○駅前商店街に園の職員が運営する地域ふれあい館を設立し、子育てで孤立する女性や高齢者等が集まる場を創設し地域のネットワークを構築している。○学童の子供の学習支援を行う地域学習館を設立し、学童の子供達のサポーターとして中高生が面倒を見るサイクルを確立し地域の小中高生の居場所を創出している。○新型コロナウイルス拡大による臨時休校で行き場を無くした子供達に場を提供し、保護者の離職の回避に寄与している。
<p>江戸東京野菜プロジェクト</p>	<ul style="list-style-type: none">○女子高生グループが、瑞穂町の特産品である唐辛子やお茶、トマト等をブランドした瑞穂七色唐辛子を開発し、瑞穂ブランドとして認定されている。○活動が評判を呼び、地域での認知・理解も深まり瑞穂町の活性化に寄与している。